



基調講演会開催

2019年6月1日(土) 14:00~15:30 亀有地区センターホールにて、子どもを犯罪から守るまちづくり活動基調講演会が開催されました。参加者は67名です。葛飾区立小学校PTA連合会会長・田部 道則様にもご参加頂きました。

講演では、2019年5月28日・保護者の方、子どもたちを含めて合計20名の方が被害にあわれた川崎市多摩区の路上で殺傷事件の話題が冒頭にありました。以下、基調講演会の抜粋です。

大阪の池田小学校での事件と大変類似して人目のある場所で犯行を犯し、犯人は遠くへ逃げず自殺をしています。大阪の事件でも、犯人は逃げもせず捕まり早く死刑にしてもらいたいと述べていました。あの池田小学校の事件をきっかけにこの葛飾での「子どもを犯罪から守る」まちづくり活動が始まりました。今年で18年目の活動になります。社会ではいろいろなことが提起されています。どのように防いでいくか。皆さん、どう思いますか。親ですので、絶望しては駄目ですね。いろいろな意見、複雑な問題、社会で簡単に解決できない問題を提起しています。自分の子どもを地域社会ネットワークで育てていくというのに、地域への協力もせずに、誰かが自分の子どもを守ってくれるという事はあり得ない。私はそのことを厳しく問われていると思います。日本の地域社会で子どもを守っていくために皆で少しずつ力を出して、地域のコミュニティを守っていく社会を作っていくことを再度、はっきりと自覚していく必要があると思います。そのために、この活動はとても大事です。葛飾で大人の目と地域の力で子どもを守る先進的な活動を20年に亘ってやってきています。子どもを楽しく安全に守っていく活動をやっていくことは重要ではないでしょうか。

一般論としては、危険はあるが、まさか自分の子どもが事故に合うとは思わない、しかしあってからでは遅いのです。こういう事故や事件の特徴です。それを防ぐには事前に防御していくしか手はない。まずは、PTAを元気にしていく、お父さんやお母さんの悩みが学校や地域社会に反映されていく、そういう風にPTAを育てていく、町会を民主的な自治組織へと変えていき、そうしたことで、子どもたちが安全に守られ育てられていくというのが大事です。PTAはいらないと言うことが格好いいと勘違いしている人がいます。しかし、PTAを解散していくというのは逆です。みんなバラバラになっていくのですよ。毎日、地域で生活している子どもは自分だけでは守れないです。お父さん、お母さん、僕たちが生活している地域にもっと目を向けてもらいたいという子どもの声をもっと聞いてもらいたい。地域で犯罪の危険にあっている現実こうした子どもたちの叫びなのです。彼等は地域の学校に行き、地域の友達と遊び、地域で生活をしているのです。そういう叫びを受け止められる地域のコミュニティを目指して行ってほしいと思います。



「子どもを犯罪から守る」まちづくり講座 第1ステップ 活動全体の進め方・アンケート実施方法

2019年6月22日(土) 亀有地区センターにて第1ステップ講座を開催しました。4団体、個人参加、計9名の参加でした。今回は活動全体の進め方・アンケート実施方法の説明後に、実際にアンケート集計を実施しました。模擬のアンケートをもとにアンケート調査個表一覧表を作成し、犯罪危険地図の作成を参加者一人一人の方に体験してもらいました。講座で体験をすることで、学校で実際にアンケート集計を行う際にスムーズに行うことが出来ると感じました。経験した参加者の方にも好評でした。これを機に第2ステップでも体験型講座を開催予定です。



「子どもを犯罪から守る」まちづくり講座 第2ステップ ワークショップで環境改善計画を作ろう



2019年7月20日(土) 亀有地区センターにて第2ステップ講座を開催しました。4団体、個人参加、計10名の参加でした。ワークショップ実施方法の手法や、危険箇所改善シート作成の説明後に実際に近くの野外でワークショップを体験しました。今回の参加者は初めてワークショップを体験した方が多く、危険箇所を見てからチーム案作りをする際はとても活発に意見

ができました。一人ひとりの意見はとても貴重なことがわかり体験してみてよかったとの感想がありました。各学校で実際に危険箇所を回るワークショップを実施する際に自分がリーダーさんになれるようになって頂きたいと思いました。講座の中でワークショップの体験はとても楽しかったです。

新小岩地区(小松南小学校・小松中学校)アンケート集計報告

6月27日(木) アンケート配布 7月5日(金) アンケート回収

7月10日(水) アンケート集計 24名参加

(小松南小学校PTA11名、小松中学校PTA5名、地区委員会4名、推進会3名、生涯学習課1名)

平成16年より活動が始まり今回で6回目のアンケート調査です。回収率は56.7%で、低いように思われますが、先生の話では、この地域は外国の子どもたちも多く、日本語を理解出来ない子どもがいて、アンケートを書くことが難しいこともあるようです。

アンケート集計の結果、被害件数は29件で、活動開始当初に比べあきらかに減っていました。これからの予定は、ワークショップに向け検証箇所を決めて、10月にワークショップの参加案内を配布し、11月16日にワークショップを行う予定です。

小松中学校では校外指導部のほかに、この活動を取り組む為に「安全指導部」を活動当初から立ち上げて活動しています。



「お花茶屋公園のトイレ修繕」の報告

2018年10月20日にワークショップを実施した際にお花茶屋公園のトイレが随分と汚く破損している箇所もあり、地区委員会メンバーで改めて検証しました。そこでまず上千葉小学校の生徒に「きれいに使いましょう」をテーマにしたポスター作製を依頼し、出来上がったポスターを公園トイレ・地区センタートイレに掲示してもらいました。同時に公園課と改善の相談をさせてもらいました。その結果今回、お花茶屋公園のトイレ壁面の一部のペンキ塗替えをしてもらいました。悪戯書きを防止できる塗料を使用しました。一年をかけて4回に分けて塗替えをしてもらおう予定です。正面のライトも壊れていましたが直してくれました。



★ 今後の予定

- | | | | |
|-----------------------|------------------------------|------------|--------|
| 8月24日(土) 14:00~16:00 | 子どもの安全を考えるつどい | 亀有地区センター | ホール |
| 9月14日(土) 14:00~16:00 | 第3ステップ ワークショップ報告・環境改善計画案の進め方 | 亀有地区センター | ホール |
| 11月16日(土) 14:00~16:30 | 関係行政機関との懇談 | ウィメンズパル | 多目的ホール |
| 12月14日(土) 14:00~16:00 | 取組団体報告会 | 新小岩北地区センター | ホール |

